

タームシート（秘密保持契約(AI)用）

作成日：●年●月●日

作成者：●●●●

当事者 (解説資料の 1 頁-2 頁)	X 社(甲)
	Y 社(乙)
	【ケース1】 X 社が日本企業、Y 社が中国企業 【ケース2】 X 社が中国企業、Y 社が日本企業
目的 (解説資料の 5 頁)	乙が提供するサンプルデータを甲が保有する学習済みモデルに入力し、その結果を評価することで、甲の AI 技術を乙の介護事業における見守り業務に導入可能か否かを甲乙共同で検討するため
秘密情報 (解説資料の 6 頁-8 頁、31 頁)	開示時における秘密指定および口頭開示の情報にあつては事後的な指定を要求する 複製物を含む さらに、サンプルデータ = 秘密情報 サンプルデータの内容・量・提供方法は別紙で特定
義務 (解説資料の 9 頁-10 頁)	秘密保持
公表 (解説資料の 9 頁-10 頁)	相手方の事前承諾なく下記を公表可能 ➤ 甲乙間で、甲が保有する AI 技術を、乙の介護事業における見守り業務に導入するための導入可能性の検討を開始した事実
禁止 (解説資料の 11 頁)	目的外使用
個人情報 (乙の義務) (解説資料の 13	サンプルデータに個人情報が含まれる場合 ➤ 乙:個人情報保護法上必要な手続きを履践したことの保証

頁-15 頁)	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 乙: 事前明示義務 ➤ 甲: 個人情報保護法上必要な手続きを履践する義務
次の契約締結 (解説資料の 17 頁)	PoC または共同研究開発契約の締結に向けて最大限努力。乙は、同契約を締結するか否かを本契約締結後2か月を目処に通知
損害賠償 (解説資料の 18 頁)	制限無しまたは違約金を約束
有効期間 (解説資料の 19 頁)	<p>契約期間: 1年間</p> <p>契約期間中に開示された秘密情報: 公知情報になるまで保護</p>
準拠法 (解説資料の 20 頁-24 頁)	日本法/又は被告地の法律(日本法又は中国法)/又は主に開発を行う場所所在地の法律(日本法又は中国法)
裁判管轄 (解説資料の 20 頁-24 頁)	●日本国地方裁判所/又は中国●●人民法院/又は日本国/中国/第三国・地域の仲裁機関
その他 (解説資料の 16 頁、19 頁、25 頁、26 頁)	秘密情報の返還・廃棄、差止め、協議事項、契約言語